

第2回津別町議会臨時会『行政報告』

本日ここに第2回臨時会を招集いたしましたところ、議員各位には極めてご多忙のところご出席賜り、厚く御礼申し上げます。

ただいま発言のお許しをいただきましたので、第1回臨時会後の行政報告を申し上げます。

はじめに、二水郷中学生との相互交流事業に係る訪問団の受入れについてであります。1月22日から24日までの予定で、二水国民中学校の2年生男子3名、女子4名と陳静宜校長他教員5人、学校関係者2名の計15人が来町されました。

22日に女満別空港から直接、役場に表敬訪問され、町職員とともに歓迎したところであります。23日には、議長をはじめとする議員各位の出席をいただき、中学校での歓迎セレモニーを行いました。各教室での書写の授業体験、英語の授業見学の後、一緒に給食を食べながら交流を行ない、場所をノーザンアークスキー場に移して、スキー体験を実施し、初心者が多い中、スキーの楽しさを満喫されたことと思います。

翌日は、吹雪の影響で中学校が臨時休校となり、本来津別を離れる日程のところ中学生同士の交流を優先事項と考え、急遽、予定を

翌日に延期し、1日多く津別町に滞在することとなりました。

25日のお別れセレモニーでは、お互いにお別れの言葉が交わされた後、玄関前から津別中学校2年生全員が見送り、交流団一行を乗せたバスが見えなくなるまで手を振っていました。

今回の中学生交流事業の受入れは、冬の津別町を体験したいとの申入れにより、急遽実現したものでありますが、この間の経過を踏まえ、今後の交流事業に活かしていく所存であります。

なお、この度の訪問団受入れに際しまして、全行程での通訳を担って頂きました北見工業大学の^{きゅうたいえい}邱泰瑛助教に対しまして、改めて厚くお礼申し上げます。

次に、**国営農地再編整備事業**についてであります。平成27年に実施地区となり4年を経過するところですが、1月25日、管内選出の武部代議士並びに吉川農林水産大臣をはじめとする農林水産省及び国土交通省北海道局の関係部署に対し事業の進捗状況報告と、平成30年度補正予算及び平成31年度予算措置等についての要請活動を行って参りました。

今年度は、台風の影響や大きな災害もなく、ほぼ計画どおり順調に工事が進むとともに、整備後に作付けされたほ場の事業実施効果について、動画を用いながら関係者に説明したところです。

なお、2月7日、国の第2次補正予算が成立し、翌8日に武部代議士より、津別分について満額確保されたとの連絡が入ったところです。今後におきましても予算の確保により、事業の着実な実施を図り、平成36年度までの計画年度内で完了できるよう、引き続き国営事業促進期成会及び推進協議会の役員等事業関係者と連携し、関係機関への適切な要請活動を行って参ります。

なお、今議会におきまして、条例改正等の議案を提出いたしますので、慎重にご審議の上、原案にご協賛賜りますようお願い申し上げます。行政報告といたします。